



みつやまきいち 県政だより

後援会事務所 〒961-0855 白河市高山西12-7
http://www.mitsuyama-kiichi.org

TEL 0248-27-2516・FAX 0248-27-3572
E-mail: mail@mitsuyama-kiichi.org

令和三年 新春号

ご挨拶

謹んで新春のお喜びを申し上げます。
皆様におかれましては希望に溢れる一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

東日本大震災・福島第一原子力発電所事故から10回目の正月を迎えました。震災からの復旧復興については、復興庁設置法や福島復興再生特別措置法等の改正に続き、第2期復興・創生期間における事業規模と財源が決定され、福島の復興を切れ目なく進めるための体制・制度・財源が確保されました。また、昨年8月末に開催された福島復興再生協議会においては、国に対し、移住等の促進や交流人口の拡大、営農再開の加速化などによる避難地域の復興・再生、風評・風化対策の強化、さらには国際教育研究拠点の構築を始めとする福島イノベーション・コースト構想の推進など、福島の復興を更に前へと進めるために特に重要な7項目について、確実な予算化と制度の充実を求めてまいりました。そうした中、先般決定された与党の第9次提言に、国際教育研究拠点の新設など、本県が要望していた内容が盛り込まれたところであり、今後とも、福島県の現状を丁寧な訴えながら、第2期復興・創生期間の初年度である令和3年度予算の確保に向けて、しっかりと取り組んでまいります。

さて、2020年に開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックは、新型コロナウイルスの世界的大流行を受け、開催が1年延期されることとなりました。近代オリンピックの歴史は1896年のアテネ大会からですが、開催が延期となったのは、夏冬合わせて今回が初めてです。東京2020大会は「復興五輪」とも呼ばれ、東日本大震災に際して、世界中から頂いた支援への感謝や、復興しつつある被災地の姿を世界に伝え、国内外の方々に被災地や復興についての理解・共感を深めていただくことも大きな目的の一つです。東京オリンピック・パラリンピック開催まで6ヶ月となった今、オリンピック・パラリンピックを成功させるためには、被災地が復興を成し遂げつつある姿を世界に発信するためにも、国を挙げた取り組みを最大限に実行することが必要です。

新型コロナウイルス感染症について、福島県においては、昨年9月に入ってから、会津・中通り・浜通りの地域において、感染者数が大幅に増加するなど、厳しい状況が続いております。
クラスターの発生を含め、感染者が確認されている現状を踏まえると、改めて、県民の皆さん、事業者の皆さんには、不要不急の県外への移動は慎重に、「新しい生活様式」の実践や感染リスクが高まる「五つの場面」を出来るだけ避け、「ガイドライン」の点検とその遵守・徹底など、基本的な感染症防止対策をお願いするとともに、引き続き、感染状況等の継続的な監視、検査・医療提供体制の充実強化を図り、感染拡大に警戒しながら、状況に応じた対策を迅速に講じていくことが極めて重要となります。このため、感染拡大防止や医療提供体制の強化を図るため、医療機器の整備、入院病床の確保、移送体制や検査体制の強化など速やかに治療が受けられる体制を整えています。
現在、ウィズコロナの中で、感染拡大を防止しながら、社会・経済活動を維持、回復していくという大変難しい対応が求められております。引き続き、国、各都道府県、市町村を始め、医療関係者、経済界など、関係機関と連携しながら、その両立に向けて、私も県議会議員として着実に、しっかりと全力で取り組んでまいりますので、何卒皆様方のあたたい、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



福島県議会議員

満山 喜一

議会役職

◎災害に強い県づくり特別委員会委員長

◎土木委員会委員

自由民主党福島県支部連合会顧問



伊達市役所庁舎



国土交通省（事務所）



相馬市役所庁舎



相双建設事務所（現地視察）



いわき建設事務所（現地視察）夏井川（平窪）



いわき建設事務所（事務所）



国土交通省（現地視察）



郡山中央工業団地（意見交換）



本宮市役所 庁舎



郡山市役所庁舎



**新型コロナから、自分をまもり、大切な人をまもり、
地域と社会をまもるために、感染防止対策の徹底！！**

未来ある福島県の「復興・創生」

令和2年12月定例会は、12月2日から12月17日までの16日間の日程で開催され、令和2年度一般会計補正予算や、当面する県政の重要な案件について審議し知事提出議案や意見書76件を可決いたしました。

令和2年度12月補正予算について

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や、雇用の維持、事業活動支援、さらには、県内経済の回復に向けた県民及び県内事業者を対象とした地域経済の活性化や県民生活の支援を図るための消費喚起対策などの支援を進めていきます。

その主な内容といたしましては、

■新型コロナウイルス感染症対策として

- ・医療従事者等を支えるための慰労金や手当金の支給
- ・患者受け入れ協力病院において院内感染が発生した場合の経営支援
- ・キャッシュバックキャンペーンなどによる福島空港利活用促進支援
- ・観光需要の回復に向けた宿泊割引への支援の継続

■ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業支援

■公共事業・県単公共事業・維持補修費

■感染症の影響を踏まえた事業見直しによる減額

以上により、

一般会計における補正予算の総額は、**136億8,100百万円**、
本年度予算の累計額は、**1兆5,863億2百万円**となります。



11/17

隈戸川現地調査
(白河市大信中新城地区)



11/18

治山現地調査 (白河市関辺二枚橋地区)



11/18

治山現地調査 (白河市関辺吉ヶ沢地区)



11/24

議員インターンシップの件で訪問 NPO法人ドット
ジェイピーインターンシップ事業部福島エリア福島支部



12/14

県北浄化センター視察 (伊達市)



12/14

塩野川視察 (伊達市梁川)



12/14

相馬福島道路視察 (伊達市)



12/14



安達太良川視察 (本宮市)

